

いわき市にある中学校で セミナーを開催しました



プログラム



開催日：平成30年7月 いわき市にある中学校

講師：川瀬 啓一 先生（国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構）

13：35～13：40 開会

13：40～14：20 講演「東京電力福島第一原子力発電所

事故当時～現在～未来」

14：20～14：25 閉会

講演内容



原子力発電の仕組み

- ・原子力発電の仕組み
- ・原子炉とは

福島第一原子力発電所事故

- ・事故の状況
- ・事故後の空間線量率の推移
- ・環境に放出された放射性物質

放射線による健康への影響

- ・年間当たりの被ばく線量の比較
- ・低線量率被ばくによるがん死亡リスク
- ・放射線から身を守るための3つの基本

現在の福島第一原子力発電所の状況と 廃炉に向けた取組み

- ・福島第一原子力発電所の状況
- ・1～3号機の原子炉の現状
- ・廃炉対策の進捗と今後の見通し
- ・福島第一原子力発電所の廃炉方法



頂いたご質問



Q 福島第一原子力発電所の1～3号機は今も核分裂をしていますか。

A 核分裂は起きていません。

Q「廃炉」が完了した状態とはどういう状態のことですか。

A 廃炉とは原子炉建屋から燃料を取り出したり、建物を解体・処分をすることです。さらに言えば、建屋も周辺施設もすべて安全に撤去され、何もなくなった土地に戻すことであると考えます。



みなさまのご意見



福島県民として原子力発電所のことを詳しく知れて良かった。

放射性物質がペットボトル10本分しか出ていないのに、あれほどの被害が出るのが心に残った。

